License Management、リリース 12.1.3

Cisco Confidential

目次

新規情報および変更情報 1
ライセンス管理 2
概要 3
NDFC ライセンス 3
スイッチ ライセンス インベントリ 3
ライセンス管理の状態 3
Resync 5
スマート ライセンスの詳細 5
スマート ライセンス 5
NDFC ライセンス 6
スイッチ ライセンス インベントリ 8
ライセンス ファイルの管理 8
ライセンス管理の構成 10
スイッチベースのライセンスのみ 10
NDFC Smart License 11
オンライン 12
Offline 14
混合モード 15
NDFC スマート ライセンス FAQ 15
著作権 16

Cisco Confidential

新規情報および変更情報

次の表は、この最新リリースまでの主な変更点の概要を示したものです。ただし、今リリースまでの変更点や新機能の一部は表に記載されていません。

リリース バージョン	特長	説明
NDFC リリース 12.1.3	整理し直したコンテンツ	このドキュメント内のコンテンツは元来 『*Cisco NDFC-Fabric Controller Configuration Guide*』または『*Cisco NDFC-SAN Controller Configuration Guide*』で提供されました。リリース 12.1.3 以降、このコンテンツは現在、本ドキュメントでのみ提供されており、これらのドキュメントでは提供されなくなっています。

ライセンス管理

Cisco Nexus Dashboard Fabric Controller は、次のサポートを終了しました。

- 評価ライセンスの状態
- サーバー ライセンス ファイル

Cisco Smart Software Manager（CSSM）で既存のサーバ ライセンス ファイルをスマート ライセンスに変換する必要があります。CSSM を使用すると、従来のライセンスをスマート ライセンスに変換することができます。詳細については、「Cisco Smart Software Manager」および 「Migrate from Traditional Licensing to Smart Licensing」を参照してください。

Cisco Nexus Dashboard Fabric Controller でライセンス管理を構成するためには、**[**ライセンス管理（**License Management**）**]** ページ：

[操作（**Operations**）**] > [**ライセンス管理（**License Management**）**]** に移動します

[ライセンス管理（**License Management**）**]** ウィンドウ で次のタブでライセンスを表示し、割り当てることができます。

- 概要
- NDFC ライセンス
- スイッチ ライセンス インベントリ

概要

[操作（Operations）] > [ライセンス管理（License Management）] を選択することにより、NDFC 管理対象デバイスの既存のライセンスを表示できます。デフォルトで、**[概要（Overview）]** タブが表示されます。

[概要（Overview）] タブには、ライセンス マネージャの状態に応じて、次のカードのすべてまたは一部が表示されます。

- NDFC ライセンス
- スイッチ ライセンス インベントリ
- ライセンス管理の状態
- スマート ライセンスの詳細
- スマート ライセンス

NDFC ライセンス

[概要（Overview）] タブの **[NDFC ライセンス（NDFC Licenses）]**カードには、ライセンスを購入する必要があるライセンスのない NDFC 管理デバイス、またはライセンスの有効期限が間もなく切れる NDFC 管理デバイスの合計数が表示されます。**NDFC** ライセンス カードの **[購入が必要（Need to Purchase）]** 領域または **[まもなく期限切れ（Expiring Soon）]** 領域に表示される番号をクリックすると、[NDFC ライセンス（NDFC Licenses）] タブにリダイレクトされます。

スイッチ ライセンス インベントリ

[概要（Overview）] タブの **[スイッチ ライセンス インベントリ（Switch License Inventory）]** カードには、購入するスイッチ ライセンスの合計数と、期限切れになるスイッチ ライセンスの合計数が表示されます。**[スイッチ ライセンス インベントリ（Switch License Inventory ）]** カードの **[購入が必要（Need to Purchase）]** 領域または **[まもなく期限切れ（Expiring Soon）]** 領域に表示される数字をクリックすると、[スイッチ ライセンス インベントリ（Switch License Inventory）] タブにリダイレクトされます。

ライセンス管理の状態

このカードは、ライセンス管理の状態を表示します。このカードに表示される情報は、次の要素に応じて異なります。

- まだライセンス管理を構成していない場合、「ライセンス管理は構成されていません」というテキストが **[ライセンス管理の状態（License Management Status）]** エリアに表示されます。[ライセンス管理の構成（Configure License Management）] をクリックして、この場合のライセンス管理を構成します。
- すでにライセンス管理を構成していて、[ライセンス管理の構成（Configure License Management）] ウィンドウで **[スイッチベースのライセンスのみ（Switch-based license）]** を選択した場合は、**[ライセンス管理ステータス（License Management Status）]** 領域に「スイッチベースのライセンスのみ」というテキストが表示されます。
- すでにライセンス管理を構成しており、[ライセンス管理の構成（Configure License Management）] ウィンドウで **[NDFC スマート ライセンス（NDFC Smart License（NDFC Smart License））]** または **[混合モード（Mixed Mode ）]** を選択した場合は、NDFC スマート エージェントに関連する情報が **[ライセンス管理ステータス（License Management Status）]** 領域に表示されます。

- **[NDFC** スマート エージェント（**NDFC Smart Agent**）**]** : NDFC スマート エージェントの状態として **[**有効（**Enabled**）**]** または **[**無効（**Disabled**）**]**が表示されます。
- ライセンスの状態: NDFC のライセンスの状態を指定します。

Resync

「再同期（**Resync**）」エリアは、[ライセンス管理の構成（Configure License Management）] ウィンドウで「**NDFC** スマート ライセンス（**NDFC Smart License**）」または「混合モード（**Mixed Mode**）」を選択した場合にのみ表示されます。

NDFC デバイスのライセンスの合計数が CSSM ライセンス数と同じでない場合は、**[再同期（Resync）]** をクリックしてライセンス数を更新します。再同期により、スイッチ インベントリ内の NDFC ライセンスのローカル監査が行われ、レポート用のスマート ライセンス数が更新されます。

スマート ライセンスの詳細

[スマート ライセンスの詳細（Smart License Details）] エリアは、[ライセンス管理の構成（Configure License Management）] ウィンドウで **[NDFC スマート ライセンス（NDFC Smart License）]** または **[混合モード（Mixed Mode）]** を選択した場合にのみ表示されます。

このカードは、詳細なスマート ライセンス情報を示します。例えば、最終レポート生成日、次回のレポート生成日、トランスポート モード、UDI シリアル番号などです。

- *オンライン* モードでサーバー上でスマート ライセンスを有効にした場合、アカウント番号、仮想アカウント名およびトランスポート URL も表示されます。詳細については、「NDFC スマート ライセンス」で指定されたオンライン手順を確認してください。
- *オフライン* モードのサーバでスマート ライセンスを有効にした場合は、**[ライセンス データのエクスポート（Export License Data）]** オプションと **[ライセンス データのインポート（Import License Data）]** オプションが表示され、ライセンス データのエクスポートと CSSM からの応答のインポートに使用されます。詳細については、「NDFC スマート ライセンス」で示されたオフライン手順を参照してください。

スマート ライセンス

[スマート ライセンス（Smart Licenses）] 領域は、[ライセンス管理の構成（Configure License Management）] ウィンドウで、**[NDFC スマート ライセンス（NDFC Smart License）]** または **[混合モード（Mixed Mode）]** 選択した場合のみ表示されます。jujk

下の表は **[スマート ライセンス（Smart Licenses）]** 領域に表示されるフィールドを示します。

フィールド	説明
名前	ライセンス名を指定します。
数	使用するライセンスの数を指定します。
ステータス	使用されているライセンスのステータスを指定します。有効な値は、**IN USE** および **NOT IN USE** です。
説明	ライセンスのタイプと詳細を指定します。

ライセンスレポートをアップロードまたはダウンロードするには、https://software.cisco.com/ に移動し、**[スマート ソフトウェア ライセンシング（Smart Software Licensing）] > [Reports（レポート）]** に移動します。**[使用状況データ ファイル（Usage Data Files）]** タブで、**[使用状況データのアップロード（Upload Usage Data）]** をクリックして、NDFC から使用状況レポートをアップロードします。レポートをアップロードしてから数分後、**[確認応答（Acknowledgment）]** 列の **[ダウンロード（Download）]** をクリックして、応答をダウンロードし、NDFC に応答をインポートします。

NDFC ライセンス

[NDFC ライセンス（**NDFC Licenses**）**]** タブでは、各スイッチの NDFC ライセンスのステータスを確認できます。これらのライセンスは、デバイス、スマート ライセンス、または名誉ライセンスまたはライセンスのないデバイスでプロビジョニングできます。

[アクション（**Actions**）**] > [**割り当て（**Assign**）**]** または **[**すべて割り当て（**Assign All**）**]** をクリックして、1 つまたは複数のスイッチを選択します。

デバイスにライセンスを割り当てると、NDFC ライセンス サービスは、デバイスの可用性、スマート ライセンスのステータス、およびその他の羊土に基づいて、使用可能なライセンスを割り当てます。

Cisco MDS スイッチおよび Cisco Nexus 3000、5000、7000、および 9000 シリーズのスイッチは、サーバーベースのスマート ライセンスをサポートします。

次の表に、**[**ライセンス管理（**License Management**）**] > [NDFC** ライセンス（**NDFC Licenses**）**]** に表示されるフィールドを示します。

フィールド	説明
スイッチ名	スイッチの名前が示されます。
タイプ	スイッチのライセンス タイプが表示されます。次のいずれかになります。 ・スイッチ ・スマート ・スイッチ スマート ・DCNM サーバー
状態	スイッチのライセンス タイプが表示されます。次のいずれかになります。 ・永続 ・Unlicensed ・スマート ・オナー ・Expired ・N/A ・無効
期限日（Expiration Date)	ライセンスの有効期限を指定します。名誉ライセンスの場合、有効期限フィールドには、スイッチが名誉ライセンスの使用を開始した日付が表示されます。
WWN/シャーシ ID	ワールドワイドネームまたはシャーシ ID を表示します。
モデル	デバイスのモデルが示されます。例：DS-C9124 または N9K- C93180YC-FX3
ファブリック	ファブリックの名前を指定します。

次の表では、**[**ライセンス管理（**License Management**）**] > [NDFC** ライセンス（**NDFC Licenses**）**]** に表示される **[**アクション（**Actions**）**]** メニューのドロップダウン リストの項目について説明します。

Cisco Confidential

アクション項目	説明
割り当て	スイッチを選択し、**[**アクション（**Actions**）**]** ドロップダウン リストから **[**割り当て（**Assign**）**]** を選択します。確認メッセージが表示されます。
割り当て解除	スイッチを選択し、**[**アクション（**Actions**）**]** ドロップダウン リストから **[**割り当て解除（**UnAssign**）**]** を選択します。確認メッセージが表示されます。
すべて割り当て	表のすべてのスイッチにライセンスを割り当てるには： 1. **[**アクション（**Actions**）**]** ドロップダウン リストから **[**すべての割り当て（**Assign All**）**]** を選択します。確認メッセージが表示されます。 2. **[OK]** をクリックして、表を最新表示します。
すべて割り当て解除	表のすべてのスイッチにライセンスを割り当て解除するには： 1. **[**アクション（**Actions**）**]** ドロップダウン リストから、**[**すべての割り当て解除（**UnAssign All**）**]** を選択します。確認メッセージが表示されます。 2. **[OK]** をクリックして、表を最新表示します。

スイッチ ライセンス インベントリ

次の表に、**[**ライセンス管理（**License Management**）**] > [**スイッチ ライセンス インベントリ（**Switch License Inventory**）**]** に表示されるフィールドを示します。

フィールド	説明
スイッチ	スイッチの名前が示されます。
機能	スイッチのライセンス機能を表示します。
ステータス	デバイスの機能が使用中かどうかを表示します。 ・未使用 ・使用中 ・非準拠
タイプ	スイッチのライセンス タイプが表示されます。次のいずれかになります。 ・一時的 ・永続ライセンス ・スマート ライセンス ・カウンター 永続 ・Unlicensed ・カウント
Warnings	有効期限日時などのライセンスに関する警告を指定します。
グループ	ファブリック名または LAN 名を指定します。

ライセンス ファイルの管理

Cisco Nexus Dashboard Fabric Controller は、単一インスタンスで複数のライセンスのアップロードを許可します。Nexus Dashboard Fabric Controller は、ライセンス ファイルを解析し、スイッチ シリアル番号を取り出します。NDFC は、検出されたファブリックにライセンス ファイルのシリアル番号をマッピングして、各スイッチにライセンスをインストールします。ライセンス ファイルがブート フラッシュに移動され、インストールされます。

Cisco Nexus Dashboard Fabric Controller 上のスイッチにライセンスを一括インストールするには、次の手順を実行します。

1. **[**スイッチ ライセンス インベントリ（**Switch License Inventory**）**]**

   タブで、**[**ライセンス ファイルの管理（**Manage License Files**）**]** を

   クリックします。**[**ライセンス ファイルの管理（**Manage License**

   Files）**]** ウィンドウが表示されます。

2. **[**アクション（**Actions**）**] > [**ライセンスの追加（**Add License**）**]** をクリックします。

   [ライセンス ファイルの追加（**Add License File**）**]** ウィンドウが表示されます。

3. ローカル ディレクトリから適切なファイルをドラッグアンドドロップするか、**[**参照（**Browse**）**]** をクリックして、ローカル ディレクトリに移動して、適切なファイルを選択します。
4. **[**アップロード（**Upload**）**]** をクリックします。
   ライセンス ファイルは Nexus Dashboard Fabric Controller にアップロードされます。以下の情報は、ライセンス ファイルから取り出されます。
   - スイッチ **IP**：このライセンスが割り当てられるスイッチの IP アドレス
   - ライセンス ファイル：ライセンス ファイルのファイル名
   - 機能リスト：ライセンス ファイルによりサポートされる機能のリスト
5. アップロードし、それぞれのスイッチにインストールするライセンスのセットを選択します。ライセンス ファイルは、単一の特定のスイッチに適用されます。
6. **[**アクション（**Actions**）**] > [**インストール（**Install**）**]** をクリックして、ライセンスをインストールします。

   NDFC はそれぞれのスイッチの選択されたライセンスをアップロードし、インストールします。インストールが完了すると、ステータス メッセージは、問題やエラーを含めて、各ファイルが更新されます。
7. ライセンスがそれぞれのデバイスと一致し、インストールが完了すると、**[**ステータス（**Status**）**]** 列に最新のステータスが表示されます。

次の表では、**[**ライセンス ファイルの管理（**Manage License Files**）**]** ウィンドウに表示されるフィールドについて説明します。

フィールド	説明
スイッチ	スイッチ名を指定します。
IPのスイッチ	スイッチの IP アドレスを指定します。
ライセンスファイル	ライセンス ファイルのタイプを指定します。
ステータス	ライセンスのステータスを指定します。
Result Message	ライセンスの詳細を指定します。
最終アップロード時刻	サーバにアップロードされた日時を指定します。
機能	ライセンス機能を指定します。

ライセンス管理の構成

ライセンス管理を構成するためには、このセクションの手順に従ってください。

1. **[ライセンス管理（License Management ）]** ウィンドウにまだ移動していない場合は、そこに移動します。

   [操作（Operations）] > [ライセンス管理（License Management）] に移動します

   [ライセンス（License）][管理（License Management）] ウィンドウが表示され、**[概要（Overview）]** タブが自動的にデフォルトで選択されます。

2. **[概要（Overview）]** タブの **[ライセンス管理ステータス（License Management Status）]** エリアで、**[ライセンス管理の構成（Configure License Management）]** をクリックします。

   [ライセンス管理の構成（Configure License Management）] ウィンドウが表示されます。

3. 購入したライセンスに基づいて、適切なライセンス管理オプションを選択します。

   次のセクションでは、このウィンドウに表示される各ライセンス管理タイプの詳細について説明します。

- [スイッチベースのライセンスのみ（Switch Based License Only）]：これらは、次のいずれかの特性を持つライセンスです。
  - それらはスイッチに常駐するライセンスです。例えば、従来のファイルベースのライセンスなどです
    - スイッチではスマート ライセンス モードが有効になっており、CSSM から独自のライセンス（DCN および NX-OS Essentials、Advantage、または Premier License）を取得します。
  - [NDFC スマート ライセンス（NDFC Smart License）]：これらは、次のスイッチのスマート ライセンスです。
    - N7K
    - N5K
    - サードパーティのスイッチ
    - スイッチベースのライセンスをもたないスイッチ。
  - 混合モード：これらは、スイッチベースのライセンスと NDFC スマート ライセンスの両方を組み合わせたものです。

スイッチベースのライセンスのみ

スイッチベースのライセンス管理を設定するには：

1. **[ライセンス管理の構成（Configure License Management）]** ウィンドウで、**[スイッチベースのライセンスのみ（Switch Based License Only）]** の隣のボタンをクリックし、**[次へ（Next）]** をクリックします。

   [スイッチ ベースのライセンスのみ（Switch Based License Only）] ウィンドウが表示されます。

2. このウィンドウに表示される情報がスイッチに適用されることを確認してください。

   このモードは、レガシー ファイルベース ライセンスまたはスイッチ スマート ライセンス モードで動

作するスイッチをサポートします。

- レガシー ファイル ベースのライセンス：
  このモードでは、ライセンスがスイッチ上に存在する必要があります。
- スイッチ スマート ライセンス：

  スイッチでスマート ライセンス モードが設定されている場合、スイッチはスマート ライセンスの使用状況を CSSM (Cisco Smart Software Manager) に報告します。スマート モードの有効化の資料を参照してください。

  - スマート ライセンス モードの最小 NX-OS バージョン：9.3(6)
  - スマート ライセンス モードの最小 MDS バージョン：9.2(2)

3. **[完了（Done）]** をクリックして、スイッチベースのライセンス管理構成を完了します。

NDFC Smart License

Cisco Nexus Dashboard Fabric Controller を使用すると、スマート ライセンスを設定できます。シスコ スマート ライセンシングは、シスコ ポートフォリオ全体および組織全体でソフトウェアをより簡単かつ迅速に一貫して購入および管理できる柔軟なライセンス モデルです。スマート ライセンシング機能を使用して、デバイス レベルでライセンスを管理し、必要に応じて更新します。

- スマートライセンスを使用するには、まず Cisco Software Central でスマートアカウントを設定する必要があります。
- Cisco ライセンスの概要については、『Cisco ソフトウェア ライセンシング ガイド』を参照してください。

スマート ライセンス ポリシーはライセンス マイクロサービスで実行され、CSSM を使用して NDFC のライセンスを管理する機能を提供します。スマート ライセンスは、オンプレミスまたはオフライン モードで登録できます。

NDFC では、Arista スイッチなどのサードパーティ製スイッチのライセンスを検出、構成、管理できます。固定プラットフォーム用のサードパーティ Essentials ライセンス、またはモジュラー プラットフォーム用のサードパーティ Essentials ライセンスのいずれかを構成できます。サポートされているプラットフォームとシャーシ ID のリストを表示するには、「Cisco NDFC のポリシーを使用したスマート ライセンス、リリース 12.1.x」を参照してください。

- NDFC サーバのスマート ライセンスを有効にします。 それ以外の場合、ライセンスは

  。
- インターネット アクセスを使用して NDFC にスマート ライセンスを直接登録すると、Cisco Nexus Dashboard がホスト名ではなく IP アドレスを使用してスマート ライセンスにアクセスするため、エラー メッセージが表示される場合があります。

https://smartreceiver.cisco.com 上の IP アドレスのサブネットが、NDFC を実行している Nexus Dashboard のルート テーブルに追加されていることを確認します。

IP アドレス/サブネットを追加には、Cisco Nexus Dashboard Web GUI で、**[管理（Admin）] > [システム設定（System Settings）] > [ルート（Routes）]**に移動します。**[管理ネットワーク ルート（Management Network Routes）]** 領域の **[編集（Edit）]** アイコンをクリックし、管理ネットワーク ルートの IP アドレス/サブネットを追加し、**[保存（Save）]** をクリックして確認します。

最新のサブネットを見つけるには、 https://smartreceiver.cisco.com に ping を実行します。例：

```
$ ping smartreceiver.cisco.com
PING smartreceiver.cisco.com（146.112.59.81）：56 データ バイト
146.112.59.81 からの 64 バイト：icmp_seq=0 ttl=52 time=48.661 ms
```

```
146.112.59.81 からの 64 バイト：146.112.59.81 からの icmp_seq=1
ttl=52 time=44.730 ms 64 バイト：icmp_seq=2 ttl=52 time=48.188
ms
```

- スマート ライセンスを登録した後、既存のスイッチにライセンスを手動で割り当てる必要があります。登録後に検出されたすべてのスイッチについて、スマート ライセンシングが自動的にスイッチに割り当てられます。
- スイッチベースのスマート ライセンスは、MDS スイッチと Nexus 9000 および 3000 シリーズのスイッチでサポートされています。

NDFC スマート ライセンス管理を設定するには：

1. **[ライセンス管理の構成（Configure License Management）]** ウィンドウで、**[NDFC スマート ライセンス（NDFC Smart License）]** の横のボタンをクリックし、**[次へ（Next）]** をクリックします。

   [NDFC スマート ライセンスを有効にする（Enable NDFC Smart License）] ウィンドウの **[モードの選択（Select Mode）]** ステップが表示されます。

2. NDFC スマート ライセンス管理に適切なモードを選択します。

   - オンライン：オンライン モードでは、NDFC は Cisco スマート ライセンス サーバーと通信して、ライセンスの使用状況を報告できます。次の作業が含まれます。
     - 直接接続
     - プロキシ経由
     - Cisco オンプレミス サーバーの使用

   直接接続とプロキシには、信頼トークンが必要です。詳細については、『Cisco ソフトウェア ライセンシング ガイド』を参照してください。

   - オフライン：オフライン モードでは、NDFC インスタンスと CSSM の間でデータを共有できます。エアギャップまたは切断された環境で動作する場合、使用状況レポートは XML ファイルを使用して行われます。このファイルは、CSSM にアップロードされる前に NDFC からダウンロードされます。応答ファイルが CSSM からダウンロードされ、NDFC にアップロードされます。詳細については、『Cisco Software Licensing Guide 』を参照してください。

オンライン

オンライン モードを有効にするには：

1. **[NDFC スマート ライセンス を有効にする（Enable NDFC Smart License）]** ウィンドウで **[オンライン（Online）]** オプションを選択し、**[次へ（Next）]** をクリックします。
2. スマート ライセンス エージェントの信頼を確立するときに使用するトランスポート オプションを選択します。

   - 直接：このトランスポート オプションを使用すると、NDFC はシスコのライセンス サーバーと直

接通信します。このオプションは、次の URL を使用します。
https://smartreceiver.cisco.com/licservice/license

a. **[直接（Direct）]** をクリックし、**[次へ（Next）]** をクリックします。

b. **[トランスポートの選択（Select Transport）]** 手順で、**[信頼トークンの取得（Get Trust Token）]** をクリックします。

直接トランスポートの場合、NDFC は CSSM との信頼を確立する必要があります。信頼トークンは、 https://software.cisco.com で取得または生成できます。

c. **[トークン（Token）]** フィールドに信頼トークンを入力し、**[次へ（Next）]** をクリックしてください。
ステップ 3 に進みます。

- プロキシ：この トランスポート オプションで、 NDFC は https://smartreceiver.cisco.com に 達するためにプロキシを使用します。

a. **[プロキシ（Proxy）]** をクリックし、プロキシ サーバーを使用してライセンスにアクセスするための URL とポートの詳細を入力します。

b. [次へ

（Next）] を

クリックしま

す。ステップ

3 に進みます。

- **[オンプレミス（On prem）]**：このトランスポート オプションを使用すると、NDFC はオンプレミスと通信します（CSLU トランスポート プロトコルが必要）。

> CSLU トランスポート URL を使用するには、製品にライセンススマート URL を設定する必要があります。

a. **[オンプレミス（On prem）]** をクリックし、CSLU トランスポート URL を入力します。

ライセンシングを有効にするために、信頼トークンは必要ありません。CSSM とオンプレミス CSLU の間で信頼が確立されます。NDFC およびオンプレミス CSLU から、ローカル接続であることが予想されるため、信頼は一定です。

b. [次 へ

（Next）] を

クリックしま

す。ステップ

3 に進みます。

3. プロセスが正しく進行していることを確認します。

画面が表示され、オンライン ライセンス管理の構成の各段階の進捗状況が示されます。

- [スマート エージェントの有効化（**Enabling Smart Agent**）] フィールドは、最初は [進行中（**In Progress**）] と表示されますが、その後 [成功（**Success**）] に変わります。
- [接続先の確認（ **Verifying connectivity to <URL>**）] フィールドには、最初は [保留中（**Pending**）] と表示されますが、次に [進行中（**In Progress**）] に変わり、最後に [成功（**Success**）] に変わります。
- [信頼の確立（**Establish trust**）] フィールドは、最初は [保留中（**Pending**）] と表示されますが、次に [進行中（**In Progress**）] に変わり、最後に [信頼済み（**Trusted**）] に変わります。

4. すべてのフィールドの状態が [成功（**Success**）] および [信頼済み（**Trusted**）] に変わったら、[完了（**Done**）] をクリックします。

   メインの [ライセンス管理（**License Management**）] ウィンドウに戻ります。デフォルトで [概要（**Overview**）] タブが選択されています。[ライセンス管理ステータス（**License Management Status**）] 領域のフィールドには、次の値が表示されます。

   - **NDFC Smart Agent**: 有効（Enabled）
   - **License Status**: 使用中（In Use）
   - **Trust Status**: 信頼済み（Trusted）

Offline

ライセンス データをエクスポートし、CSSM からの応答をインポートするには：

1. [**NDFC** スマート ライセンスを有効にする（**Enable NDFC Smart License**）] ウィンドウで [オフライン（**Offline**）] オプションを選択し、[次へ（**Next**）] をクリックします。

   オフライン ライセンス管理構成の進行状況を示す画面が表示されます。

   - [スマート エージェントの有効化（**Enabling Smart Agent**）] フィールドは、[成功（**Success**）] に変わります。
   - [モードをオフラインに設定（**Setting Mode to OFFLINE**）] フィールドが [進行中（**In Progress**）] から [成功（**Success**）] に変わります。

2. 両方のフィールドの状態が [成功（**Success**）] に変わったら、[完了（**Done**）] をクリックします。

   メインの [ライセンス管理（**License Management**）] ウィンドウに戻ります。デフォルトで [概要（**Overview**）] タブが選択されています。

3. [スマート ライセンスの詳細（**Smart License Details**）] 領域で、[ライセンス データのエクスポート（**Export License Data**）] をクリックします。
4. Cisco Software Central で、スマート ライセンス セクションに移動し、[レポート（**Reports**）] タブをクリックして、関連する使用状況データ ファイル タブを選択します。

   NDFC から使用状況レポートをアップロードすると、数分後に応答と NDFC へのインポート応答をダウンロードできます。

5. [ライセンス管理（**License Management**）] ウィンドウの [概要（**Overview**）] タブ内の [スマート ライセンスの詳細（ **Smart License Details** ）] 領域で、[ライセンス データのインポート（ **Import License Data** ）] をクリックし、CSSM 確認応答ファイルを NDFC にアップロードします。

混合モード

混合モードのライセンス管理を構成するには：

1. **[ライセンス管理の構成（Configure License Management ）]** ウィンドウで、**[混合モード（Mixed Mode）]** の横のボタンをクリックし、
   [次へ（Next）] をクリックします。

   [混合モード（Mixed Mode）] ウィンドウが表示されます。

2. このウィンドウに表示される情報がスイッチに適用されることを確認してくだ

   さい。このモードは、スイッチベースのライセンスと NDFC スマート ライセン

   スの両方をサポートします。

   - スイッチ ベースのライセンスには、レガシー ファイルベース ライセンスまたはスイッチ スマート ライセンス モードで動作するスイッチが含まれます。スマート モードの有効化の資料を参照してください。
     - *レガシー ファイル ベースのライセンス*：このモードでは、ライセンスがスイッチ上に存在する必要があります。
     - *スイッチ スマート ライセンス*：スイッチでスマート ライセンス モードが設定されている場合、スイッチはスマート ライセンスの使用状況を CSSM（Cisco Smart Software Manager）に報告します。
       - スマート ライセンス モードの最小 NX-OS バージョン：9.3(6)
       - スマート ライセンス モードの最小 MDS バージョン：9.2(2)
   - NDFC スマート ライセンスには、N7K、N5K、サードパーティ、およびスイッチ ベースのライセンスを持たないスイッチ用のスマート ライセンスが含まれます。
3. **[次へ（Next）]** をクリックします。
4. NDFC スマート ライセンス管理に適切なモードを選択します。

   - [オンライン（Online）]：オンライン モードでは、Cisco スマート ライセンス サーバと通信して、ライセンスの使用状況をレポートできます。次の作業が含まれます。
     - 直接接続
     - プロキシ経由
     - Cisco オンプレミス サーバーの使用

   直接接続とプロキシには、信頼トークンが必要です。詳細については、『Cisco ソフトウェア ライセンシング ガイド』を参照してください。

   - オフライン：オフライン モードでは、NDFC インスタンスと CSSM の間でデータを共有できます。エアギャップまたは切断された環境で動作する場合、使用状況レポートは XML ファイルを使用して行われます。このファイルは、CSSM にアップロードされる前に NDFC からダウンロードされます。応答ファイルが CSSM からダウンロードされ、NDFC にアップロードされます。詳細については、『Cisco Software Licensing Guide 』を参照してください。

NDFC スマート ライセンス FAQ

NDFC スマート ライセンスの詳細については、「NDFC スマート ライセンス FAQ」を参照してください。

著作権

このマニュアルに記載されている仕様および製品に関する情報は、予告なしに変更されることがあります。このマニュアルに記載されている表現、情報、および推奨事項は、すべて正確であると考えていますが、明示的であれ黙示的であれ、一切の保証の責任を負わないものとします。このマニュアルに記載されている製品の使用は、すべてユーザー側の責任となります。

対象製品のソフトウェア ライセンスと限定保証は、製品に添付された『Information Packet』に記載されており、この参照により本マニュアルに組み込まれるものとします。添付されていない場合には、代理店にご連絡ください。

シスコが採用している TCP ヘッダー圧縮機能は、UNIX オペレーティング システムの UCB（University of California, Berkeley）のパブリック ドメイン バージョンとして、UCB が開発したプログラムを採用したものです。All rights reserved. Copyright © 1981, Regents of the University of California.

ここに記載されている他のいかなる保証にもよらず、各社のすべてのマニュアルおよびソフトウェアは、障害も含めて「現状のまま」として提供されます。シスコおよび上記代理店は、商品性、特定目的適合、および非侵害の保証、もしくは取り引き、使用、または商慣行から発生する保証を含み、これらに限定することなく、明示または暗黙のすべての保証を放棄します。

いかなる場合においても、シスコおよびその供給者は、このマニュアルの使用または使用できないことによって発生する利益の損失やデータの損傷をはじめとする、間接的、派生的、偶発的、あるいは特殊な損害について、あらゆる可能性がシスコまたはその供給者に知らされていても、それらに対する責任を一切負わないものとします。

このマニュアルで使用している IP アドレスおよび電話番号は、実際のアドレスおよび電話番号を示すものではありません。マニュアルの中の例、コマンド出力、ネットワーク トポロジ図、およびその他の図は、説明のみを目的として使用されています。説明の中に実際の IP アドレスおよび電話番号が使用されていたとしても、それは意図的なものではなく、偶然の一致によるものです。

この製品のマニュアルセットは、偏向のない言語を使用するように配慮されています。このドキュメントセットでの偏向のない言語とは、年齢、障害、性別、人種的アイデンティティ、民族的アイデンティティ、性的指向、社会経済的地位、およびインターセクショナリティに基づく差別を意味しない言語として定義されています。製品ソフトウェアのユーザインターフェイスにハードコードされている言語、RFP のドキュメントに基づいて使用されている言語、または参照されているサードパーティ製品で使用されている言語によりドキュメントに例外が存在する場合があります。

Cisco およびCisco のロゴは、Cisco またはその関連会社の米国およびその他の国における商標または登録商標です。
商標または登録商標です。シスコの商標の一覧は、http://www.cisco.com/ go/trademarks でご確認いただけます。記載されているサードパーティの商標は、それぞれの所有者に帰属します。「パートナー」という言葉が使用されていても、シスコと他社の間にパートナー関係が存在することを意味するものではありません。（1110R）。

© 2017-2024 Cisco Systems, Inc. All rights reserved.